

教室名 新富町放課後子ども教室  
「こだま」

連絡先 新富町教育委員会生涯学習課  
場 所：新富町中央公民館  
電 話：0983-33-6080  
FAX：0983-33-5928  
E-mail：syougai\_g@town.shintomi.lg.jp

## 1 事業の目的・理念

- 子どもの安全・安心な居場所づくりをする。
- 異学年や地域指導者との交流を通して、社会性を身につける。

## 2 運営について

主な活動場所	新富町文化会館	平均参加人数	指導者5名、子ども20名
開設時間等	毎週火、水曜日年(約50)回 午後15時15分～午後17時45分	対象学年	1～6年生
コーディネーター	活動内容 教室の年間計画の作成及び指導者のシフト調整、統括		( 1 )人
安全管理員	活動内容 子どもの指導および安全管理、体験活動の企画		( 25 )人
学習アドバイザー	活動内容		( )人

## 3 活動紹介(特色等)

平日活動は、30分間黙って学習に取り組む「モクモクタイム」から始まり、残りはフリータイムにしています。ただし、水曜日に関しては、「こだま」の最大の特徴である和太鼓教室の日とし、その他の曜日は天気や指導者によって読書やゲーム等の室内遊びをしたり、隣接する公園で遊んだりしています。なお、学習室の掃除や使った道具の片づけ等は、子どもが自分たちで行うようにしています。(学習機の準備に関しては、重い座卓なので指導者が行います。)  
また、休日の体験活動では、新富町のびのび食育実践事業とのコラボレーションで「大豆を育てよう」と題し、種まき、草取り、収穫、調理を行いました。その他、文化会館内冒険や食生活改善員による調理実習、老人クラブとのグラウンドゴルフ大会なども行いました。

※ 放課後子ども教室と放課後児童クラブ・学校支援地域本部事業との連携例があればお書きください。

## 4 参加者・保護者の感想・意見等

和太鼓教室については、苦手という声と毎週楽しみという声の両方を頂きました。来年も参加したいという声も頂き、嬉しく思います。

## 5 事業全体の成果と課題

指導者の人数が多いため、年間50回の活動では参加回数が少ないことが課題です。「親子」で参加する方が増えたので、良かったと思います。



③ 平日活動「和太鼓教室」の様子



④ 体験活動「大豆収穫」の様子